

平成27年11月18日

報道関係各位

総合政策学部公開講座「滝沢の今昔を知り未来を考える」第5回

—くらかげ山・春子谷地の植物 滝沢市柳沢地区の歴史と自然—

岩手県立大学総合政策学部では、公開講座「鞍掛山・春子谷地の植物 滝沢市柳沢地区の歴史と自然」を12月23日(水・祝)に開催いたします。

滝沢市柳沢地域は、岩手山のふもとに広がる高原で、開拓により開かれたまきばや鞍掛山、春子谷地など豊かな自然に恵まれています。鞍掛山は、「イーハトーブの風景地」として国指定名勝に指定され、カタクリ、シラネアオイなど多くの美しい花が見られ、容易に登れることから、四季を通じて多くの人々に親しまれています。また、春子谷地は県の自然環境保全地域、滝沢市の天然記念物に指定されている貴重な湿原ですが、近年乾燥化が進んでいるといわれています。柳沢地域の歴史と豊かな自然の現状について学び、これからどのようにすべきかを考えます。

興味のある方に広く参加いただきたく、事前の周知についてよろしくお願いいたします。

また、当日の取材・報道についても併せてお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2015年12月23日(水・祝) 13:00～16:30
2. 場 所：岩手県立大学 講堂
3. 参加料等：参加費無料・事前申し込み不要
4. 講演者等：

① 滝沢市柳沢の自然と歴史	岩手県立大学 准教授 島田 直明
② 鞍掛山の植物	岩手植物の会 写真家 工藤 宏 氏
③ 春子谷地の植物 現状と課題	岩手県立博物館 学芸員 鈴木 まほろ 氏
5. 主催・後援：岩手県立大学総合政策学部主催、岩手県、滝沢市・滝沢市教育委員会後援

※テーマや講演者等について、詳しくはチラシをご覧ください

【問合せ先】 岩手県立大学総合政策学部 教授 渋谷 晃太郎

Email : kshibuya@iwate-pu.ac.jp

Tel : 019-694-2700 Fax : 019-694-2701 (総合政策学部事務室)

岩手県立大学総合政策学部公開講座
くらかけ山・春子谷地の植物
滝沢市柳沢の歴史と自然



日時：2015年**12月23日**（休日）13：00-16：30
場所：岩手県立大学 講堂 **入場無料 当日受付**

- **滝沢市柳沢の歴史と自然** 岩手県立大学 准教授 島田 直明
- **くらかけ山の植物** 花の写真を中心に
岩手植物の会 写真家 工藤 宏氏
- **春子谷地の植物** 現状と課題
岩手県立博物館 学芸員 鈴木 まほろ氏

市民向けのわかりやすいお話です。ぜひご参加ください。

連絡先 岩手県立大学総合政策学部 019-694-2700

くらかけ山・春子谷地の植物

滝沢市柳沢地区の歴史と自然

滝沢の今昔を知り未来を考える

第5回岩手県立大学総合政策学部公開講座

滝沢市柳沢地域は、岩手山のふもとに広がる高原で、開拓により開かれたまきばや鞍掛山、春子谷地など豊かな自然に恵まれています。鞍掛山は、「イーハトーブの風景地」として国指定名勝に指定され、カタクリ、シラネアオイなど多くの美しい花が見られますが、近年、減ってしまった花もあるようです。また、春子谷地は県の自然環境保全地域、滝沢市の天然記念物に指定されている貴重な湿原ですが、近年乾燥化が進んでいるといわれています。柳沢地域の歴史と豊かな自然の現状について学び、これからどのようにすべきかを考えます。

日時：2015年12月23日（水）**天皇誕生日**

午後 1時～4時半

場所：岩手県立大学 講堂 **無料** **当日受付**

連絡先 岩手県立大学総合政策学部

滝沢市菓子152-52 019-694-2700



講座の内容

●滝沢市柳沢の歴史と自然

岩手県立大学 准教授 島田 直明

滝沢市柳沢地区は、岩手山東南部に位置し、山麓の丘陵地は戦後に開拓され、現在広大な森林を背景に牧野や飼料畑が広がり、酪農が盛んな地域です。岩手山登山口の馬返しがあり、くらかけ山、春子谷地など豊かな自然に恵まれています。柳沢の歴史や自然環境について概観します。

●くらかけ山の植物

花の写真を中心に 岩手植物の会 写真家 工藤 宏氏

くらかけ山は、比較的登りやすく早春から秋まで、たくさんのきれいな花が咲くことから、多くの人に親しまれています。写真家の工藤 宏氏は、写真集「鞍掛山の花」を2冊出版されているくらかけ山の花の第1者です。これまでに撮影されたくらかけ山の花の写真をご紹介いただくとともに、植物の変化などについて語っていただきます。

●春子谷地の植物

現状と課題

岩手県立博物館 学芸員 鈴木 まほろ氏

春子谷地は、岩手県自然環境保全地域、滝沢市天然記念物に指定されている貴重な湿原です。くらかけ山からの伏流水の湧水によって涵養されています。湿原にはほとんど人の手が加えられることがなく、自然状態が良く保存されています。ワタスゲ、ミズバショウ、キンコウカ、ノハナショウブ、サクラソウ、サワギキョウなどたくさんの美しい花があります。近年、少しずつ乾燥化が進んでいるといわれています。春子谷地の現状について、植物を中心にお話していただきます。

主催 岩手県立大学総合政策学部

後援 岩手県（予定） 滝沢市 滝沢市教育委員会